

令和3年度 各務原市立川島小学校 学校経営の全体構想

【学校課題】

- ◇確かな学力の育成
- ◇主体性、自治力の向上
- ◇他を思いやる心の醸成
- ◇粘り強くやり抜く力
- ◇自己肯定感の高揚
- ◇小中連携による育成

【学校の教育目標】

明るく 楽しく 元気よく 笑顔でつながる川島小

【目指す児童の姿】

自分から考え行動し、やり抜く子（自分から）：自立
他者を理解し、他者と協働できる子（みんなで）：共生

【育成を目指す資質・能力】

主体的行動力 人間関係形成能力 やり抜く力

【令和の日本型学校教育】

～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～

【県の方針】

「地域社会人」～自立力・共生力・自己実現力～

【市の方針】

「誇り・やさしさ・活力ある児童生徒」
～一人一人が幸せを実感～

明るい笑顔

～仲間と共に動く子～

- ◎安心して生活できる学校づくり
 - ・気持ちを伝える先駆けあいさつ
 - ・認め合う関係づくり（人権教育）
 - ・心の教育の充実（道徳教育）
 - ・個に応じた支援（特支教育）
 - ・いじめ未然防止と教育相談の充実
- ◎所属感・自己有用感・成就感が味わえる学級づくり
 - ・学級目標に向かう学級経営
 - ・自己有用感を高める係活動
 - ・SGEによる人間関係づくり
 - ・ねらいを明確にした行事への取組
 - ・全校行事 ・学年行事

◎よりよい生活を創り出す自治力の育成

- ・児童会を中心とした自治活動
- ・縦割り集団活動
- ・かわまるタイム・かわまる遠足(ペア)

楽しい笑顔

～自ら学び考える子～

- ◎「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり
 - 主体的** ①導入の工夫と必然ある課題
 - ②考えを持たせる工夫
 - 対話的** ③考えを広げる対話的な活動
 - ・ハンドサインの活用
 - ・効果的な小集団
 - 深い学び** ④ねらいに迫る手立て
 - ⑤学びを実感する終末
- ◎効果的なタブレットの活用
 - ・習熟（学習アプリ・Webラーニング）
 - ・活用（提示・調査・記録・交流・まとめ・発表等）
- ◎高学年からの教科担任制
- ◎小・中の教員交流
- ◎共に学び合う学習集団の育成
 - ・学習規律の徹底
 - 「立腰姿勢」「聞く・話す・書く」
 - ・「目指す授業」に向かう主体的な学習づくり

元気な笑顔

～健康な生活をつくる子～

- ◎健康な体づくり
 - ・思いやりの新しい生活様式（感染症・熱中症・罹患対策）
 - ・さわやかタイム全員外遊び
 - ・体育授業の工夫改善
- ◎安全な学校づくり
 - ・黙々と取り組む清掃活動
 - ・廊下歩行
 - ・教育環境の整備
 - ・机列、ロッカー、下駄箱
- ◎「自分の命を自分で守る」危険回避能力の育成
 - ・安全な登下校
 - ・交通安全指導
 - ・通学班指導
 - ・災害への対応（防災教育）
 - ・実践的な命を守る訓練
 - ・引き渡し訓練

【重点活動】「あ・そ・べ 三本柱の車がかかりキャンペーン」～よさの見届けと価値付け「認めて伸ばす指導の継続化」～

【あ】：挨拶（あいさつ委員会） 【そ】：掃除（美化委員会） 【べ】：勉強（企画委員会）

4月あ→5月そ→6月べ→7月そ 9月あ→10月そ→11月べ→12月あ 1月あ→2月べ→3月そ

「自分を伸ばそう かわまるチャレンジ」 ○学びノート（自立） ○ボランティア手帳（共生）

【校内研究】 自ら学びに向かい続け、仲間とともによりよい考えを創り出す児童の育成

～主体的・対話的で深い学びのある授業を通して～

- 研究内容Ⅰ 自ら学びに向かい続ける単元の工夫（単元を貫く課題 単元の構成 単位時間の役割の明確化）
- 研究内容Ⅱ 自ら学びに向かい続け、仲間とともによりよい考えを創り出す単位時間の工夫（①課題 ②考えづくり ③対話的な活動）
- 研究内容Ⅲ 自ら学びに向かおうとする学習集団の育成（学習規律 目指す授業 自主学习） ④ねらいに迫る手立て ⑤終末

【目指す職員集団】

- ◎ 願いを大切に作る職員集団
- ◎ 子どもの声を聴き、よさを認め、励まし、やる気を引き出す やわらかい職員集団
- ◎ 子どもの思いに立って創意工夫し、粘り強く取り組む たくましい職員集団
- ◎ 互いに支え合い、補い合い、認め合い、喜び合う あたたかい職員集団

【家庭・地域・幼保中との連携】

- ・家庭・PTA：細かな連絡、ホームページ、登校の安全確保（挨拶当番）、かわまるボランティア（PTA）
- ・地域：見守り隊との交流・合唱発表会招待
- ・中学校との連携：教員の人的交流、研究授業の参観、家庭学習習慣の連携 ・幼保との連携：幼保小連絡協議会